



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

上場会社名 三機工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1961 URL <https://www.sanki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 博一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理本部長 (氏名) 川辺 善生 (TEL) 03-6367-7084
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	33,450	△13.6	△1,260	—	△860	—	△637	—
2022年3月期第1四半期	38,737	1.3	△278	—	△13	—	△35	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △422百万円(—%) 2022年3月期第1四半期 121百万円(△90.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△11.42	—
2022年3月期第1四半期	△0.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	163,924	91,067	55.4
2022年3月期	183,609	94,278	51.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 90,868百万円 2022年3月期 93,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	35.00	—	50.00	85.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 15円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	3.5	9,500	4.2	10,000	1.9	6,900	6.3	123.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期1Q	59,661,156株	2022年3月期	59,661,156株
2023年3月期1Q	3,790,458株	2022年3月期	3,900,458株
2023年3月期1Q	55,843,198株	2022年3月期1Q	56,741,202株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2022年5月13日発表の数値から変更はありません。
本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、長期ビジョン“Century 2025”で「質」と「信頼」をさらに高め、ステークホルダーの皆さまから「選ばれる」会社を目指しております。当年度は、長期ビジョン“Century 2025”の最終フェーズである4カ年の中期経営計画“Century 2025”Phase3の初年度であり、Phase1の「質」を高める取り組み及びPhase2の「信頼」を高める取り組みを継続しつつ、社会のサステナビリティへの貢献や働き方改革、次世代に向けた投資など新たな施策を実施し、「選ばれ続ける企業」を目指してまいります。また、引き続き環境変化に柔軟に対応できる企業体制を構築しつつ、新技術の開発、コーポレートガバナンスの一層の強化に取り組み、コンプライアンスの徹底を土台として、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け鋭意努力を重ねてまいります。

2022年度第1四半期、すなわち当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績及び財政状態は、次のとおりとなりました。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2021年度 第1四半期 (前第1四 半期連結 累計期間)	2022年度 第1四半期 (当第1四 半期連結 累計期間)	増減	増減率	主な増減要因
受注高	56,023	46,974	△9,048	△16.2%	次項<主要セグメント別経営成績>に記載のとおりであります。
期末繰越受注高	158,962	164,262	5,299	3.3%	
売上高	38,737	33,450	△5,287	△13.6%	
売上総利益 (率)	4,661 (12.0%)	3,948 (11.8%)	△713 (△0.2%)	△15.3%	
営業損失(△) (率)	△278 (△0.7%)	△1,260 (△3.8%)	△982 (△3.1%)	—	
経常損失(△) (率)	△13 (△0.0%)	△860 (△2.6%)	△846 (△2.6%)	—	
親会社株主に帰属 する四半期純損失 (△) (率)	△35 (△0.1%)	△637 (△1.9%)	△602 (△1.8%)	—	

(注) 各損益項目の率は、売上高に対する利益率を表しております。

<主要セグメント別経営成績>

○建築設備事業

(単位：百万円)

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備及びファシリティシステムに関する事業等で構成されております。
受注高は、前年同期と同水準となりましたが、前年同期に複数の大型工事の売上があった影響等により減収減益となりました。

	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	38,022	38,867	844	2.2%
売上高	31,820	26,516	△5,304	△16.7%
セグメント利益 (△は損失)	23	△893	△917	—

○機械システム事業

(単位：百万円)

主に搬送システム及び搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。前期からの繰越工事が減少したこと等により減収となり、セグメント損失は悪化しました。

	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	3,096	2,445	△650	△21.0%
売上高	2,192	1,498	△693	△31.7%
セグメント利益 (△は損失)	△74	△285	△210	—

○環境システム事業

(単位：百万円)

主に官公庁発注の上下水道施設及び廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。受注高は、主に前年同期に大型の維持管理業務を受託及び廃棄物処理施設を受注したことによる反動等で減少いたしましたが、前期からの繰越工事が進捗したこと等により増収となり、セグメント損失は改善しました。

	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	14,393	5,136	△9,256	△64.3%
売上高	4,120	4,815	695	16.9%
セグメント利益 (△は損失)	△527	△274	252	—

○不動産事業

(単位：百万円)

主に保有不動産の賃貸業務と建物管理にかかわる事業を行っております。テナント賃貸収入が増加し、増収となりました。

	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	595	614	18	3.1%
売上高	595	614	18	3.1%
セグメント利益	252	245	△7	△2.9%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2021年度末 (前連結会計 年度末)	2022年度 第1四半期末 (当第1四半期 連結会計期間末)	増減	増減率	主な増減要因
流動資産	125,742	106,119	△19,623	△15.6%	季節的変動により、前年度末に比べ 完成工事未収入金等が減少
固定資産	57,866	57,805	△61	△0.1%	
総資産	183,609	163,924	△19,685	△10.7%	
流動負債	79,210	62,695	△16,514	△20.8%	季節的変動により、前年度末に比べ 工事未払金が減少
固定負債	10,121	10,161	39	0.4%	
負債計	89,331	72,856	△16,474	△18.4%	
純資産	94,278	91,067	△3,210	△3.4%	剰余金の配当による減少

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2022年5月13日発表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	42,779	42,465
受取手形	595	553
電子記録債権	7,124	6,933
完成工事未収入金等	39,412	24,528
契約資産	19,629	14,805
有価証券	5,999	5,999
未成工事支出金	2,921	3,813
原材料及び貯蔵品	756	796
その他	6,541	6,243
貸倒引当金	△17	△21
流動資産合計	125,742	106,119
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	43,830	43,845
減価償却累計額	△34,123	△34,374
建物・構築物(純額)	9,707	9,471
機械、運搬具及び工具器具備品	2,028	2,056
減価償却累計額	△1,630	△1,662
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	398	394
土地	3,085	3,085
リース資産	542	552
減価償却累計額	△230	△253
リース資産(純額)	311	299
建設仮勘定	1	0
有形固定資産合計	13,504	13,250
無形固定資産		
その他	1,255	1,341
無形固定資産合計	1,255	1,341
投資その他の資産		
投資有価証券	30,447	30,507
長期貸付金	73	55
退職給付に係る資産	6,303	6,373
敷金及び保証金	1,466	1,467
保険積立金	1,252	1,221
繰延税金資産	821	847
その他	3,160	3,160
貸倒引当金	△419	△420
投資その他の資産合計	43,106	43,213
固定資産合計	57,866	57,805
資産合計	183,609	163,924

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	2,588	2,268
工事未払金	37,932	27,374
短期借入金	8,885	7,852
リース債務	94	93
未払法人税等	2,659	145
契約負債	14,754	17,099
賞与引当金	4,143	1,621
役員賞与引当金	234	60
完成工事補償引当金	1,289	1,316
工事損失引当金	9	—
その他	6,617	4,863
流動負債合計	79,210	62,695
固定負債		
長期借入金	320	235
リース債務	325	308
退職給付に係る負債	2,581	2,870
関係会社事業損失引当金	440	440
繰延税金負債	670	446
その他	5,784	5,861
固定負債合計	10,121	10,161
負債合計	89,331	72,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,105	8,105
資本剰余金	4,181	4,181
利益剰余金	75,097	71,635
自己株式	△5,243	△5,095
株主資本合計	82,140	78,826
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,116	12,213
繰延ヘッジ損益	△5	△13
為替換算調整勘定	△19	65
退職給付に係る調整累計額	△265	△223
その他の包括利益累計額合計	11,827	12,042
新株予約権	310	199
純資産合計	94,278	91,067
負債純資産合計	183,609	163,924

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高		
完成工事高	38,121	32,814
不動産事業等売上高	616	635
売上高合計	38,737	33,450
売上原価		
完成工事原価	33,739	29,143
不動産事業等売上原価	336	358
売上原価合計	34,075	29,502
売上総利益		
完成工事総利益	4,381	3,670
不動産事業等総利益	280	277
売上総利益合計	4,661	3,948
販売費及び一般管理費	4,940	5,209
営業損失(△)	△278	△1,260
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	273	306
その他	81	149
営業外収益合計	358	459
営業外費用		
支払利息	28	25
その他	65	34
営業外費用合計	94	59
経常損失(△)	△13	△860
特別利益		
投資有価証券売却益	2	25
特別利益合計	2	25
特別損失		
投資有価証券評価損	4	—
特別損失合計	4	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△15	△835
法人税、住民税及び事業税	26	111
法人税等調整額	△5	△308
法人税等合計	20	△197
四半期純損失(△)	△35	△637
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△35	△637
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	97
繰延ヘッジ損益	0	△8
為替換算調整勘定	48	85
退職給付に係る調整額	47	41
その他の包括利益合計	156	215
四半期包括利益	121	△422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121	△422
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△15	△835
減価償却費	395	366
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,204	△2,521
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	310	277
受取利息及び受取配当金	△277	△309
支払利息	28	25
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2	△25
投資有価証券評価損	4	—
売上債権の増減額 (△は増加)	18,219	19,979
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△542	△886
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,924	△10,890
契約負債の増減額 (△は減少)	2,579	2,338
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△21	△1,721
その他	△2,726	250
小計	8,818	6,049
利息及び配当金の受取額	278	311
利息の支払額	△24	△21
コミットメントフィーの支払額	△10	—
法人税等の支払額	△1,122	△2,757
法人税等の還付額	—	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,939	3,585
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△4,000	△5,000
有価証券の償還による収入	4,000	5,000
有形固定資産の取得による支出	△298	△92
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却による収入	4	109
貸付金の回収による収入	4	3
無形固定資産の取得による支出	△169	△162
保険積立金の払戻による収入	—	50
その他	73	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△390	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△775	△770
長期借入金の返済による支出	△347	△347
自己株式の取得による支出	△0	—
ストックオプションの行使による収入	0	0
リース債務の返済による支出	△49	△24
配当金の支払額	△2,552	△2,788
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,724	△3,931
現金及び現金同等物に係る換算差額	39	56
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,864	△313
現金及び現金同等物の期首残高	37,087	44,779
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,951	44,465

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	31,804	2,187	4,117	594	38,704	33	38,737	—	38,737
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16	4	3	0	24	81	106	△106	—
計	31,820	2,192	4,120	595	38,728	114	38,843	△106	38,737
セグメント利益又は 損失(△)	23	△74	△527	252	△325	△9	△335	321	△13

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額321百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益232百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額84百万円、各セグメントに帰属する投資有価証券評価損を特別損失に計上したことによる調整額3百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	26,497	1,497	4,811	613	33,420	30	33,450	—	33,450
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	0	4	0	24	84	108	△108	—
計	26,516	1,498	4,815	614	33,444	114	33,559	△108	33,450
セグメント利益又は 損失(△)	△893	△285	△274	245	△1,208	△15	△1,224	363	△860

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額363百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益303百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額60百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常損失と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。